



## 加賀市長からのメッセージ 第022号 3月19日配信

昨日発表された公示地価で、加賀市が市町別変動率で県内トップとの報道がありました。非常に喜ばしいニュースだと思います。

北陸新幹線の敦賀延伸に伴う観光客の増加が南加賀の地価上昇率を押し上げており、その中でも当市の「伸び」は目覚ましいものがあったようです。加賀温泉郷として誇る3つの温泉地、山代、山中、片山津温泉のすべての地区でそろって地価が上昇していることも、全国からの注目度が上がり、市のポテンシャルが評価された結果だと受け止めております。

すでに様々な機会でご説明しておりますが、加賀温泉駅周辺では2029年春の開業に向けて、未来型商業エリアの開発準備が進んでおり、同駅南エリアでは屋内プールの開発などが進められています。観光にお越しになる方だけではなく、市民の皆さまが日常的に利用できる大型施設の建設を進め、夢と希望にあふれる市の未来を目指し、戦略を持って引き続き市政を執り行ってまいります。

先週末は北陸新幹線・加賀温泉駅の開業1周年を記念して、駅周辺を中心に記念イベントが行われました。こちら市内外から多くの方が訪れる機会となりました。加賀市の中心部から交流人口が膨らむ機運が高まっています。

(令和7年3月19日号)

加賀市長 宮元 陸